



▼3年生10名、2年生4名、1年生1名の計15名の部員で臨み、躍動感あふれる演奏を会場いっぱいに響かせました



第56回熊本県吹奏楽コンクール

高森中学校吹奏楽部が中学校Bパートの部で金賞受賞

7月28日、高森中学校吹奏楽部が熊本県立劇場で開催された「熊本県吹奏楽コンクール」中学校Bパートの部（15人以下で構成）に出場し見事、金賞を受賞。高森中学校では6年ぶりの快挙となりました。演奏が終わると、やり遂げた思いで満足げな生徒の姿や、感動の涙を浮かべる保護者の姿が見られました。8月5日には県民運動公園陸上競技場（K K W I N G）で開催された「第39回熊本県マーチングフェスティバル」に阿蘇合同チームの一員として参加、11月10日には定期演奏会が開催される予定で、更なる活動が期待されます。

▼子どもたちも元気いっぱいに町内を練り歩きました



高森阿蘇神社夏祭り

地域の伝統行事にたくさんの人が参加

7月30日、「高森阿蘇神社夏祭り」が行われました。始まりは、健甕龍命が九州を平定して阿蘇の地を風雪の害から防ごうと、穀菜の豊穡を祈願したと言い伝えられています。今年も「御唄」に合わせてみこしが練り歩き、家内安全や健康を祈願してたくさんの人がみこしをくぐっていました。

JAフレッシュミズボランティア活動

グループホーム和楽へクールネックを贈呈

7月23日、JAフレッシュミズが手作りのクールネックをグループホーム和楽の入所者へ贈呈しました。これは、特にお年寄りの熱中症予防のために作られたもので、10人の部員が1本1本手作りしました。入所者は手渡されたクールネックを手に取り使い方を部員からていねいに教わっていました。



▲入所者へクールネックを一本一本手渡しました

▼大みこしは浜床まで練り歩き、神楽の披露が行われました



草部吉見神社夏祭り 伝統の舞いが多いの見物客を魅了

7月31日、草部吉見神社夏祭りが行われました。午前中に神事、午後からは大小2基のみこしが階段を上って浜床まで練り歩き、神楽の披露も行われました。全国的にも、「下り宮」として有名な草部吉見神社は、樹齢700年にも及ぶ杉の木に囲まれた神社です。また、かわいい子どもみこしが地域を練り歩いて祭りを盛り上げていました。

▼さわやかな夏空のもと、交流を深めました



日本養心流空手道連盟熊本支部 自然を通して親睦と交流を深める

8月12日、養心流空手道連盟熊本支部の大人9名と子ども9名が、孫爺公園(矢津田)でレクリエーション活動を行いました。今回、井上今朝一さん(矢津田・高尾野)のご厚意により場所が提供され、バーベキューなどを楽しみました。子どもたちは設置された木の遊具で遊び、自然を通して親睦を深めました。

町立保育園・おとまり保育 園児の自信と自立心を育てる

7月20日と21日の2日間、高森東保育園で『おとまり保育』が行われ、色見保育園の年長園児3名高森東保育園の年長園児8名が参加しました。初日の夕食では、みんなで材料を準備して焼肉を食べ、その後、きもだめしや花火を楽しみました。園児たちは、この体験をとおして互いに協力し、助け合う経験を深めました。



▲みんなでプールで記念撮影



▼58団体の中から選ばれた受賞者のみなさん



平成24年度高森湧水トンネル七夕飾りコンテスト 高森東保育園が見事特賞を受賞

8月29日、「七夕飾りコンテスト」の表彰式が役場で行われました。審査結果は次のとおりです。
特賞／高森東保育園、金賞／高森中学校、銀賞／色見保育園、みどり福祉会 高森保育園、T J F 8、
銅賞／高森東中学校、アイデア賞／高森幼稚園、ゆたか学園、高森町社会福祉協議会、ベビーの託児室 アン
ジェリカ、阿蘇市社協デイセンター いちのみや、くるみ幼稚園

▼色見総合センターで行われた、「調理体験」



ひごむらさきブランド化研究会 地元野菜収穫体験とカレーパーティー

8月5日、マルシヨク・ハウス食品共同企画により開催され、熊本市から親子20組が参加しました。これは、熊本の食材を使用し、食の大切を実感することが目的。収穫体験では「ひごむらさき」と「トマト」を収穫。調理体験はJ A阿蘇南部なす女性部会の協力を得て、昼食をとりました。今後、さらに付加価値をつけ、高森産の農産物を全国に向けて発信していきます。

草部南部地区交通安全キャンペーン ドライバーに交通安全を呼びかける

8月9日、奥阿蘇キャンプ場前の国道325号線で、阿蘇南部地区交通安全協会草部南部支部員や高森警察署員約30名で「交通安全キャンペーン」を行いました。大型トラックや自家用車のドライバーに啓発チラシやタオルを配布し、交通安全を呼びかけていました。



▲交通安全を啓発するチラシやタオルを配布しました